

操作ガイド 3459/3461

CASIO®

目次

はじめに

- 画面の表示
- モードを切り替える
- 充電する(ソーラー充電)
- 本機の便利な使いかた

時刻合わせについて

- 標準電波で時刻を合わせる
 - 概要
 - 受信に適した場所
 - 標準電波の受信範囲
 - 自動で標準電波を受信する
 - 手動で標準電波を受信する
 - 受信状態のレベル表示について
 - 受信のご注意

- 時計を操作して時刻を合わせる
- 病院内、飛行機内で使うとき

スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

- 準備する
 - ① アプリケーションをインストールする
 - ② Bluetooth を設定する
 - ③ ペアリングする

- 自動で時刻を合わせる
- リマインダーを設定する
- ワールドタイムを設定する
- スマートフォンを探す(携帯電話探索機能)
- 時計の各種機能を設定する
- ホーム都市のサマータイム設定を切り替える
- 時計の充電量を確認する
- 訪れた場所を記録する(TIME & PLACE)
- 接続
 - 時計とスマートフォンを接続する
 - 時計とスマートフォンの接続を解除する
 - ペアリングを解除する
 - スマートフォンを買い替えたとき

リマインダー

- 予定や記念日を登録する
- リマインダーの通知を確認する

ワールドタイム

- ワールドタイムを確認する
- ワールドタイム都市を設定する
- ホーム都市の時刻とワールドタイムの時刻表示を入れ替える

アラーム・時報

- アラームをセットする
- アラームと時報のオン/オフを切り替える
- アラームを止める
- オン/オフの区分について

ストップウォッチ

- 計測する
- スプリット計測する
- 1・2 着を同時に計測する

タイマー

- 時間を設定する
- タイマーを使う

ライト

- 手動で点灯させる
- 自動的に点灯させる
- オートライト機能を設定する
- 点灯時間を変える

その他の設定

- 12 時間制/24 時間制を切り替える
- 日付の表示方法を変更する
- 曜日表示の言語を設定する
- ボタンの操作音を設定する
- パワーセービング機能を設定する
- 時計の設定をリセットする

海外に渡航するときは

補足

- 都市一覧
- サマータイム期間一覧
- 対応スマートフォン
- 仕様一覧
- モバイルリンク機能に関する注意事項
- 無線に関するご注意
- 商標、登録商標について

困ったときは

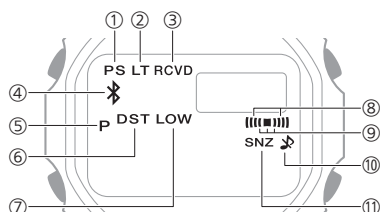
はじめに

時計の概要と、便利な使い方を紹介します。

参考

- この操作ガイドに記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。
- PDF 形式でご覧になりたい方はこちら
<https://support.casio.jp/manualsearch.php?cid=002&MODULE=3461&submit=>

画面の表示

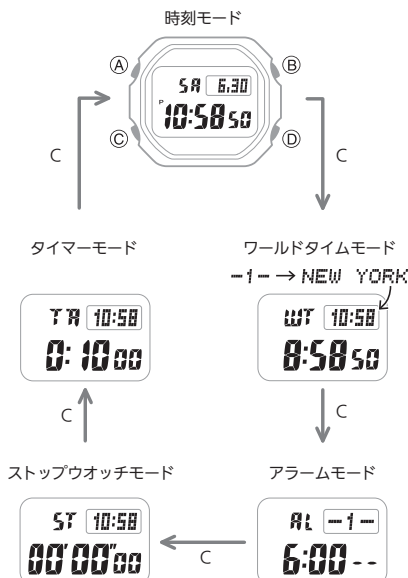


- ① パワーセービング機能がオンのときに表示します。
- ② オートライトがオンのときに表示します。
- ③ 標準電波を受信、またはスマートフォンと接続して時刻合わせに成功したときに表示します。
 - 以下のとき [RCVD] は消灯します。
 - 時計を操作してホーム都市の設定(日時、都市、サマータイム)を変更した
 - 時計がサマータイム期間を判断して時刻を更新した
 - 標準電波の受信に失敗した
 - スマートフォンによる時刻合わせに失敗した
- ④ スマートフォンと接続中のときに表示します。
- ⑤ 12 時間制表示で午後のときに表示します。
- ⑥ サマータイムのときに表示します。
- ⑦ 充電不足のときに表示します。
- ⑧ アラームがオンのときに表示します。
- ⑨ 時報がオンのときに表示します。
- ⑩ 操作音が鳴らない設定になっているときに表示します。
- ⑪ スノーアラームがオンのときに表示します。

モードを切り替える

C ボタンを押すたびに、時計のモードが切り替わります。

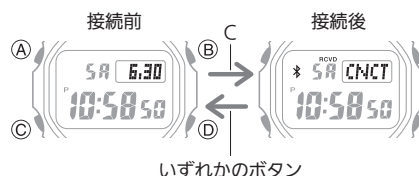
- どのモードからでも、C ボタンを約 1 秒間押し続けると、時刻モードになります。



●スマートフォンと接続する

C ボタンを約 3 秒間押し続けると、スマートフォンと接続します。

- いずれかのボタンを押すと、スマートフォンとの接続が解除されます。

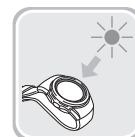


充電する(ソーラー充電)

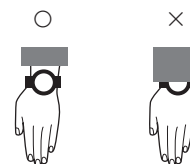
この時計は、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリー(二次電池)に充電しながら動作します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。

●充電する

時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いて充電してください。



腕につけているときは、文字板(ソーラーパネル)に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板(ソーラーパネル)が一部でも隠れていると発電効率が低下します。



重要

- 充電時に、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。また、以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

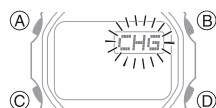
●充電不足

充電不足になると、[LOW]が点滅して、以下の機能が使用できなくなります。

- 電波受信
- ライト点灯
- 音(アラームなど)
- スマートフォンとの接続



さらに充電量が減ると、[CHG]が点滅します。このとき、すべての機能が使用できなくなります。



●充電切れ

液晶画面の表示が消灯します。また、データがすべて消去され、設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

重要

- 充電不足や充電切れになったときは、文字板(ソーラーパネル)に光を当てて速やかに充電してください。
- 電池がなくなった状態で時計を光に当てると[CHG]が点滅し始めます。液晶画面に時刻が表示されるまで、光に当てて充電してください。

参考

- [R]が点滅しているときは、一時的な電池消耗により、時刻表示以外の機能が使用できなくなります。



●充電時間の目安

充電時間の目安として、下の表をご活用ください。

1日、使用するために必要な充電時間

光量		充電時間
多 ↓ 少	①	8分
	②	30分
	③	48分
	④	8時間

充電量の回復に必要な時間

3459

光量		充電時間	
		充電レベル 1	充電レベル 2
多 ↓ 少	①	3時間	45時間
	②	10時間	168時間
	③	16時間	270時間
	④	208時間	—

3461

光量		充電時間	
		充電レベル 1	充電レベル 2
多 ↓ 少	①	3時間	45時間
	②	10時間	169時間
	③	16時間	274時間
	④	210時間	—

充電レベル 1:

充電切れから時計が動き出すまで

充電レベル 2:

時計が動き出してから満充電まで

光量

- ① 晴れた日の屋外など(50,000ルクス)
- ② 晴れた日の窓際など(10,000ルクス)
- ③ 曇りの日の窓際など(5,000ルクス)
- ④ 蛍光灯下の室内など(500ルクス)

参考

- 実際の充電時間は、環境や時計の設定などによって異なります。

●節電(パワーセービング機能)

午後10時から午前6時の間に、時計を暗い場所に約1時間置いておくと画面の表示が消えて、レベル1の節電状態になります。この状態が6~7日続くと、レベル2の節電状態になります。

節電レベル 1:

画面表示を消して節電します。スマートフォンと接続することはできません。

節電レベル 2:

画面表示を消して節電します。すべての機能を使用できません。

節電状態を解除する

以下の方法で、節電状態を解除します。

- いずれかのボタンを押す
- 時計を明るい場所に置く
- 時計を傾けてオートライト機能を作動させる

参考

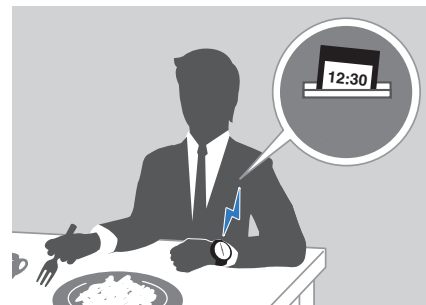
- 時計が以下のときは、節電状態になりません。
 - アラームモード
 - ストップウォッチモード
 - タイマーモード
- パワーセービング機能のオン/オフを切り替えることができます。
[☞ パワーセービング機能を設定する](#)
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。

本機の便利な使いかた

本機とスマートフォンをペアリングすることで、時計のさまざまな機能を簡単に使うことができます。

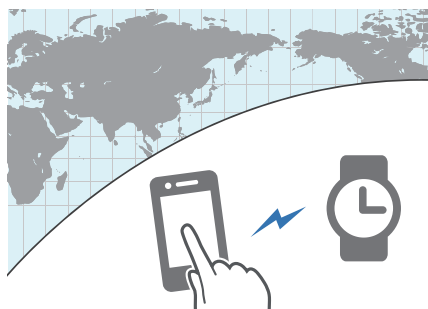
時刻を自動で合わせます

☞ [自動で時刻を合わせる](#)



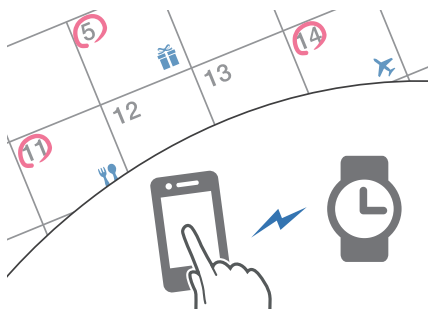
300以上の都市の中から選ぶことができます

📌 [ワールドタイムを設定する](#)



記念日や予定日を登録できます

📌 [リマインダーを設定する](#)



その他、時計のさまざまな設定がスマートフォンで操作できます。

まずは、時計とスマートフォンをペアリングしてください。

📌 [準備する](#)

時刻合わせについて

この時計は、スマートフォンと接続したり、電波を受信したりして日付や時刻を合わせることができます。

重要

- 飛行機内など電波の受信を禁止または制限されている場所では、自動時刻合わせを無効にしてください。
- 📌 [病院内、飛行機内で使うとき](#)

以下のチャートを参考にして、自分の生活スタイルに合った方法で時刻を合わせてください。

スマートフォンをお使いですか？

スマートフォンと接続して時刻を合わせることをお勧めします。

📌 [自動で時刻を合わせる](#)

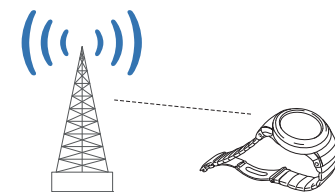


標準電波が受信できる地域にお住まいですか？

電波受信に対応した都市をホーム都市に設定すると、標準電波を受信して時刻を合わせることができます。

📌 [標準電波の受信範囲](#)

📌 [ホーム都市を設定する](#)



上記以外

接続できるスマートフォンがなく標準電波も受信できない場合は、時計を操作して時刻を合わせることができます。

📌 [時計を操作して時刻を合わせる](#)



標準電波で時刻を合わせる

概要

標準電波を受信して、時計の時刻や日付を合わせることができます。

重要

- 標準電波を受信する場合は、事前に電波受信に対応したホーム都市を現在地に設定してください。ホーム都市の設定が間違っていると、時計が正しい時刻を示しません。
- スマートフォンとペアリングをした場合は、電波を自動で受信しません。ただし、1日以上スマートフォンと接続しなかった場合は、電波を自動で受信します。

参考

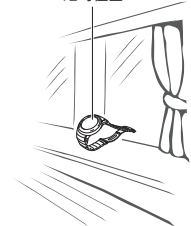
- 標準電波は、受信できる地域が限られています。標準電波を受信できない地域で使う場合は、スマートフォンと接続して時刻を合わせてください。
- 📌 [標準電波の受信範囲](#)

受信に適した場所

窓際で電波を受信できます。

- 時計の12時位置を窓に向けて置いてください。
- 金属は避けてください。
- 時計を動かさないでください。
- 時計を操作しないでください。

12時位置



参考

- 以下の場所では、標準電波を受信しにくくなります。
 - ビルの中およびその周辺
 - 乗り物の中
 - 家庭電化製品、OA機器、携帯電話などの近く
 - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
 - 高圧線の近く
 - 山間部、山の裏側

標準電波の受信範囲

●日本(JJY)

日本の標準電波送信所は、福島県のおたかどや山と福岡県/佐賀県のはがね山に位置します。

標準電波の受信範囲は、各送信所を中心として約 1,000km 以内です。

●中国(BPC)

中国の標準電波送信所は、中国河南省の商丘市に位置します。

標準電波の受信範囲は、商丘送信所を中心として約 1,500km 以内です。

●アメリカ(WWVB)

アメリカの標準電波送信所は、コロラド州フォートコリンズに位置します。

標準電波の受信範囲は、フォートコリンズ送信所を中心として約 3,000km 以内です。

●イギリス(MSF)/ドイツ(DCF77)

イギリスの標準電波送信所は、カンブリア州アンソーンに位置します。

ドイツの標準電波送信所は、フランクフルト南東のマインフリンゲンに位置します。

標準電波の受信範囲は、各送信所を中心として約 1,500km 以内です。

参考

- 標準電波の受信範囲内でも地形、天候、時期(季節)、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。

自動で標準電波を受信する

午前 12 時(深夜 12 時)から午前 5 時の間に標準電波を受信して、自動で時刻や日付を合わせます。1 日 1 回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。

準備

時刻モードにします。

🔄 モードを切り替える



窓際のような受信に適した場所に時計を置きます。

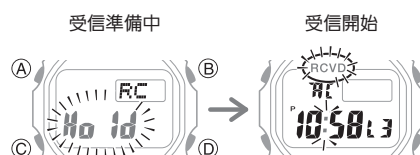
- 標準電波を受信中は、[RCVD] が点滅します。
- 受信に成功すると自動的に時計の時刻と日付が合い、[RCVD] が点灯します。

参考

- 受信には約 2 分から約 10 分かかります。最大で約 20 分かかる場合もあります。

手で標準電波を受信する

- 窓際のような受信に適した場所に時計を置きます。
- 時刻モードにします。
🔄 モードを切り替える
- D ボタンを約 2 秒間押し続けます。
[RCVD] が点滅を始めたら指を離します。
標準電波の受信が始まります。



参考

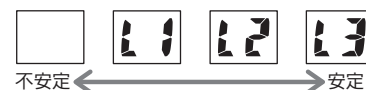
- 電波の受信に成功すると [RCVD] が点灯し、自動的に時刻と日付が合います。
- 受信に失敗すると、[RCVD] が消灯して [NG] または [ERR] が表示されます。いずれかのボタンを押すと、受信前の日時表示に戻ります。
- ホーム都市が電波受信に対応していない都市の場合、また、スマートフォンで位置情報の取得をオフにしている場合、標準電波の受信はできません。

受信状態のレベル表示について

電波を受信しているときに、受信状態を以下のように表示します。受信中は、受信状態によってレベル表示が変化します。レベル表示を確認し、電波の受信状態が最も安定する所に時計を置いてください。



受信状態レベル表示



受信のご注意

- 電波の受信による時刻合わせができないときは、平均月差 ± 15 秒の精度で動きます。
- 電波を受信して時刻合わせをするときに、時計内部の演算処理などにより若干(1 秒未満)のずれが発生します。
- 時計が以下の状態のときは、電波を受信できません。
 - 充電不足のとき
 - ストップウォッチモード、タイマーモード、アラームモードのとき
 - 節電レベル 2 のとき
 - タイマーで計測中
 - 自動時刻合わせが無効のとき
 - 電波受信に対応していない都市をホーム都市に設定しているとき
 - 電波の受信範囲外でお使いのとき
- 受信に成功すると、ホーム都市、サマータイムの設定に従って、自動的に時計の時刻や日付が合います。ただし、以下のような場合は、サマータイムが正しく反映されません。
 - サマータイム開始日時、終了日時の規定が変わった
- スマートフォンと接続してお使いの場合、CASIO WATCHES が位置情報を取得できない設定になっていると、電波の受信範囲内であっても電波を受信できません。
- 中国は 2018 年 7 月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

時計を操作して時刻を合わせる

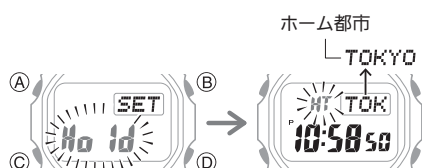
●ホーム都市を設定する

この時計を使用する都市を設定します。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定することができます。

参考

- 各都市のサマータイムの初期設定(工場出荷時の状態)は[AUTO]です。多くの場合、[AUTO]であれば、設定を変更する必要はありません。

- [HT]が点滅するまで約2秒間、Aボタンを押し続けます。



- D または B ボタンを押して、ホーム都市を変更します。

- ホーム都市については、下記をご覧ください。

🔍都市一覧

- C ボタンを押します。

- D ボタンを押して、サマータイムの設定を変更します。

D ボタンを押すたびに、以下の順で設定が切り替わります。

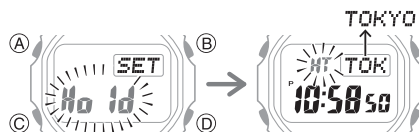
- [AUTO]
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
- [OFF]
常にスタンダードタイムで表示します。
- [ON]
常にサマータイムで表示します。



- A ボタンを押して、設定を終了します。

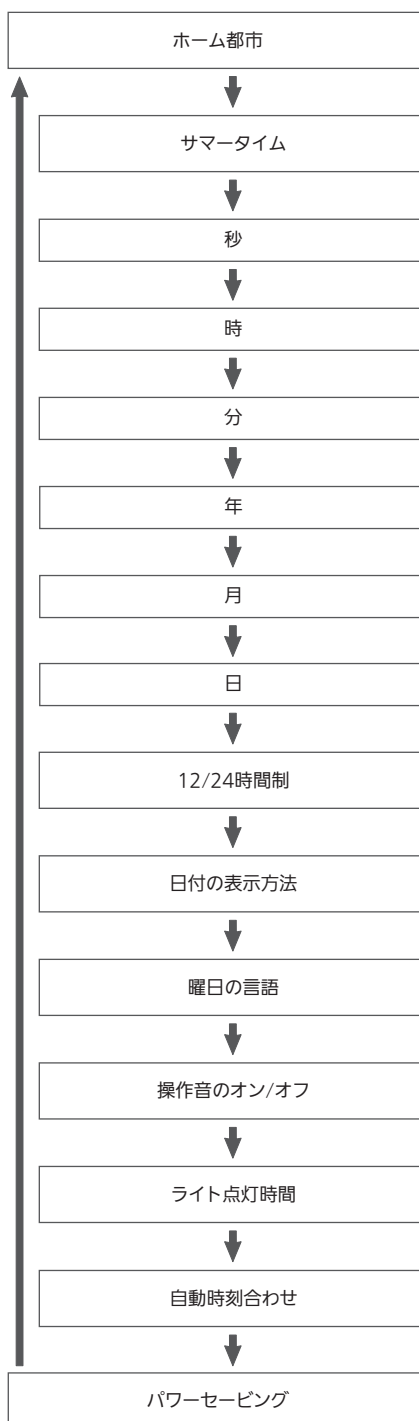
●日時を設定する

- [HT]が点滅するまで約2秒間、Aボタンを押し続けます。



- C ボタンを押して、変更したい値を点滅させます。

- C ボタンを押すたびに、以下の順番で点滅する値が切り替わります。



- 日時を変更します。

- 「秒」を設定する場合：D ボタンを押すと 00 秒にリセットされます。30～59 秒のときは、1 分繰り上がります。
- それ以外の値を設定する場合：D または B ボタンで値を変更します。

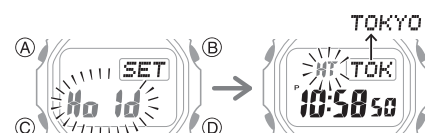
- 手順 2、3 を繰り返して、日時を設定します。

- A ボタンを押して、設定を終了します。

病院内、飛行機内で使うとき

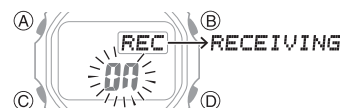
病院内や飛行機内など、自動で電波を受信したり、スマートフォンと接続しては困るような場合、自動時刻合わせを無効にできます。自動時刻合わせを有効に戻すときも同じ操作です。

- [HT]が点滅するまで約2秒間、Aボタンを押し続けます。



- C ボタンを 13 回押します。

[RECEIVING]が表示されます。



- D ボタンを押して、自動時刻合わせの設定を変更します。

[OFF]：自動時刻合わせを無効にします。

[On]：自動時刻合わせを有効にします。

- A ボタンを押して、設定を終了します。

スマートフォンと一緒に使う (モバイルリンク機能)

時計とスマートフォンを Bluetooth で接続することで、時計の時刻を自動で合わせたり、時計の設定を変更したりできます。

参考

- この機能は、CASIO WATCHES が起動しているときのみ使用できます。
- この章では、時計とスマートフォンを操作します。
☎ : 時計を操作します。
📱 : スマートフォンを操作します。

準備する

① アプリケーションをインストールする

Google Play または App Store で、カシオオリジナルのアプリケーション「CASIO WATCHES」を検索して、スマートフォンにインストールしてください。

② Bluetooth を設定する

スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。

参考

- 設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

③ ペアリングする

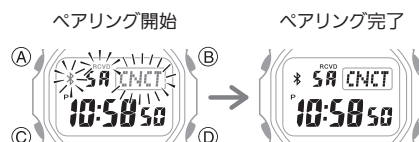
時計とスマートフォンと一緒に使うには、最初にペアリングする必要があります。

- ペアリング相手のスマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
- 📱「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
- 📱「マイウォッチ」タブの⊕をタップします。
- 📱画面に従って操作して、時計を CASIO WATCHES に登録します。

- ☎と[CNCT]が点滅するまで約 3 秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、☎と[CNCT]が点滅から点灯に変わります。

- ペアリングに失敗すると、[NG]または[ERR]を表示した後、時刻表示に戻ります。ペアリングを最初からやり直してください。



参考

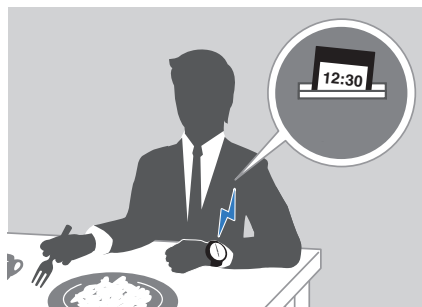
- CASIO WATCHES を初めて起動したときに、位置情報の使用を許可するかどうかのメッセージがスマートフォンの画面に表示されます。位置情報をバックグラウンドでも使用できるように設定してください。

自動で時刻を合わせる

毎日決まった時刻に、時計をネットワーク上の正確な時刻に自動で合わせます。

●使い方

この時計は 1 日に 4 回の時刻合わせがスケジュールされています。時刻モードにしておけば、(イラストのように) 普段の生活の中で自動的に時刻を合わせるので、そのままお使いになれます。



重要

- 以下のような場合は、自動で時刻を合わせることができないことがあります。
 - スマートフォンと時計が離れた場所にある
 - 電波干渉などで通信できない
 - スマートフォンのシステム更新を実行している

参考

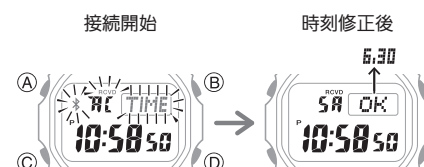
- CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定している場合、ワールドタイムの時刻も自動で合います。
- 時刻合わせのタイミングは、午前 12 時半頃、午前 6 時半頃、午後 12 時半頃、午後 6 時半頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻が合います。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。
- 1 日以上スマートフォンとの接続による自動時刻合わせができなかった場合は、標準電波を自動で受信します。

●すぐに時刻を合わせたい

時計とスマートフォンを接続すると、時計の時刻を合わせることができます。今すぐ時計の時刻を合わせたいときは、以下の手順で時計とスマートフォンを接続します。

- スマートフォンを、時計の近く (1m 以内を推奨) に置きます。
- 時計を時刻モードにします。
☎モードを切り替える
- D ボタンを押します。

[TIME] が点滅してスマートフォンとの接続が始まります。時計と、スマートフォンが接続すると [OK] が表示された後、時刻情報を取得して時計の時刻が合います。



参考

- 時刻合わせが終わると、接続が終了します。
- 時刻合わせが失敗すると、[NG] または [ERR] が表示されます。
- 接続が始まると [RCVD] が点滅し、時刻合わせが完了すると、[RCVD] が点灯します。

リマインダーを設定する

CASIO WATCHES で予定や記念日など、忘れたくない日を登録すると、その当日に時計がお知らせします。

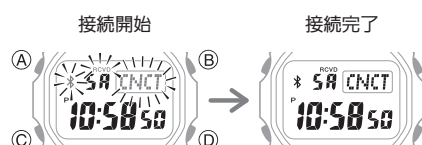
- 最大で 5 件登録できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と [CNCT] が点滅するまで約 3 秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と [CNCT] が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、[NG] または [ERR] を表示した後に時刻モードに戻ります。

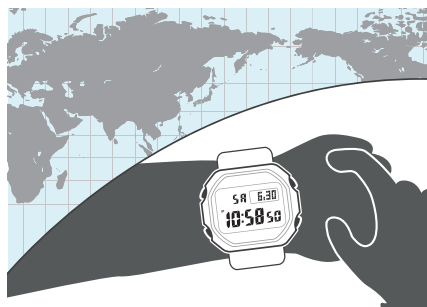


3. 画面に従って、リマインダーを設定します。

- 予定日のタイトルは、英数記号カナで 18 文字まで入力できます。

ワールドタイムを設定する

CASIO WATCHES でワールドタイム都市を設定し、時計にその都市の時刻をセットします。ワールドタイム都市にはサマータイムの時期になると自動でサマータイムになるような設定ができます。



参考

- CASIO WATCHES のワールドタイム都市は約 300 都市あります。

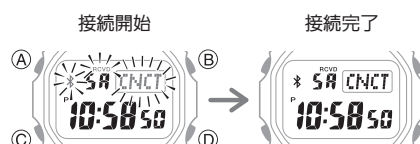
●ワールドタイム都市を設定する

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と [CNCT] が点滅するまで約 3 秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と [CNCT] が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、[NG] または [ERR] を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、ワールドタイムを時計に反映させます。

●オリジナル都市を設定する

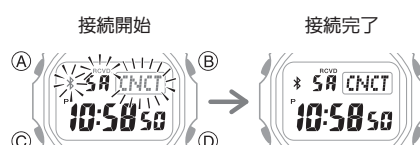
CASIO WATCHES にある約 300 都市以外に、地図上の好きな場所を指定して、オリジナル都市として設定できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と [CNCT] が点滅するまで約 3 秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と [CNCT] が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、[NG] または [ERR] を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、ワールドタイムを時計に反映させます。

参考

- オリジナル都市は 5 か所まで設定できます。
- オリジナル都市は 18 文字までの好きな名前を登録できます。

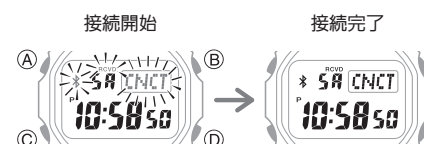
●サマータイムを設定する

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と [CNCT] が点滅するまで約 3 秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と [CNCT] が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、[NG] または [ERR] を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、サマータイムを設定します。

- 「Auto」
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
- 「OFF」
常にスタンダードタイムで表示します。
- 「ON」
常にサマータイムで表示します。

参考

- サマータイム切り替えの設定が「Auto」のときは、自動でスタンダードタイムとサマータイムが切り替わります。サマータイムの切り替えのタイミングごとに時計の時刻を変更する必要はありません。また、サマータイムを導入していない都市でも、「Auto」の設定のまま使えます。
- 時計を操作して手動で時刻を合わせた場合は、サマータイムの自動切り替えが解除されます。
- サマータイムの切り替え期間は、サマータイム期間一覧または CASIO WATCHES で確認できます。

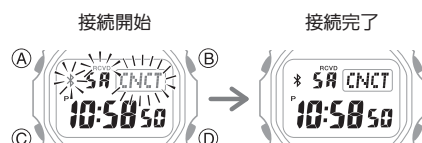
●ワールドタイムとホーム都市の時刻を入れ替える

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と「[CNCT]」が点滅するまで約3秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と「[CNCT]」が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、「[NG]」または「[ERR]」を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、ホーム都市の時刻とワールドタイムを入れ替えます。

参考

- ワールドタイムとホーム都市の時刻を入れ替えた後、24 時間は自動時刻合わせを行いません。

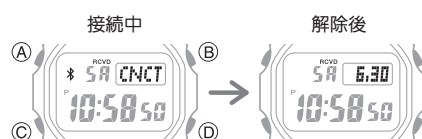
スマートフォンを探す(携帯電話探索機能)

時計の操作で、スマートフォンの音を鳴らして探すことができます。スマートフォンがマナーモードに設定されていても、強制的に音が鳴ります。

重要

- スマートフォンの音を鳴らすことが禁止されている場所では、この機能を使わないでください。
- 大音量が発生しますので、ヘッドホン使用時にこの機能を使わないでください。

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、いずれかのボタンを押して接続を解除します。

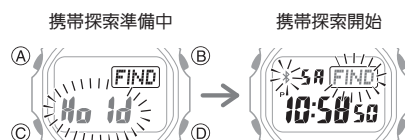


2. 時計が時刻モード以外のモードの場合は、C ボタンを約2秒間押し続けて時刻モードにします。

3. 時計と「[FIND]」が点滅するまで約5秒間、D ボタンを押し続けます。

スマートフォンと接続すると、スマートフォンの音が鳴ります。

- スマートフォンの音が鳴るまで数秒かかります。



4. 時計のいずれかのボタンを押して音を止めます。

- 音が鳴り始めてから30秒間は、時計のボタン操作で音を止めることができます。

時計の各種機能を設定する

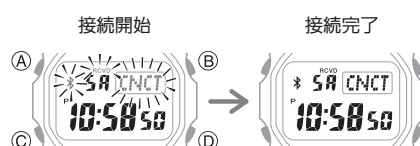
アラーム時刻やタイマー時間なども、CASIO WATCHES で設定できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と「[CNCT]」が点滅するまで約3秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と「[CNCT]」が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、「[NG]」または「[ERR]」を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 設定したい内容を選び、画面に従って操作します。

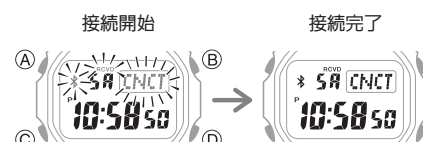
ホーム都市のサマータイム設定を切り替える

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と「[CNCT]」が点滅するまで約3秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と「[CNCT]」が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、「[NG]」または「[ERR]」を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、ホーム都市のサマータイム設定を切り替えます。

時計の充電量を確認する

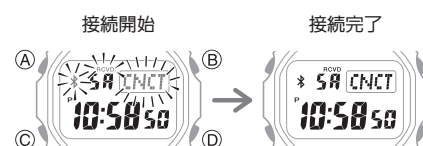
CASIO WATCHES で時計の充電量を確認できます。

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。

2. 時計と「[CNCT]」が点滅するまで約3秒間、C ボタンを押し続けます。

時計とスマートフォンが接続すると、時計と「[CNCT]」が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、「[NG]」または「[ERR]」を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. CASIO WATCHES で充電量の表示を確認します。

訪れた場所を記録する(TIME & PLACE)

旅行などで訪れた場所の位置や訪れた日時を、スマートフォンに記録できます。記録した位置情報は、時計をスマートフォンに接続したとき CASIO WATCHES の地図で確認できます。

●現在位置を記録する

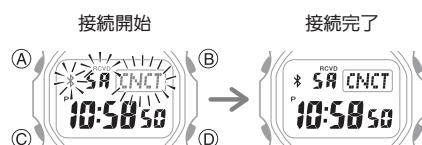
1. 時計時刻モードにします。
③ モードを切り替える
2. 記録したい場所で D ボタンを押します。
ボタンを押した場所の緯度、経度、日時がスマートフォンに記録されます。

●訪れた場所を地図で確認する

1. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
2. 時計とスマートフォンが接続すると、④と[CNCT]が点滅するまで約3秒間、C ボタンを押します。

時計とスマートフォンが接続すると、④と[CNCT]が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、[NG]または[ERR]を表示した後に時刻モードに戻ります。



3. 画面に従って操作して、記録した位置情報を確認します。

参考

- 記録した位置情報は、CASIO WATCHES を操作して消去できます。

接続

時計とスマートフォンを接続する

ペアリングが完了している時計とスマートフォンを Bluetooth 接続します。

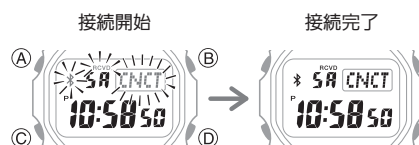
- ペアリングしていないときは、下記を参照し、ペアリングを完了してください。
③ ③ ペアリングする

1. スマートフォンを、時計の近く(1m 以内を推奨)に置きます。

2. ④と[CNCT]が点滅するまで約3秒間、C ボタンを押します。

時計とスマートフォンが接続すると、④と[CNCT]が点滅から点灯に変わります。

- 接続に失敗すると、[NG]または[ERR]を表示した後に時刻モードに戻ります。



重要

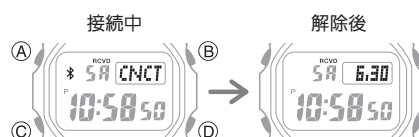
- 時計とスマートフォンを接続できないときは、CASIO WATCHES が終了している可能性があります。スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてアプリを起動してから、時計の C ボタンを約3秒間押し続けてください。

参考

- 接続中に一定時間何も操作しないと、自動で接続は解除されます。接続を維持する時間は、CASIO WATCHES の「時計設定」→「アプリとの接続時間」で、3分、5分、10分から選ぶことができます。

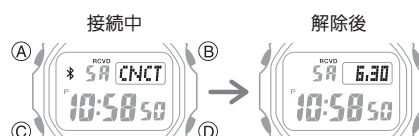
時計とスマートフォンの接続を解除する

いずれかのボタンを押すと、Bluetooth 接続が解除され時刻モードに戻ります。



ペアリングを解除する

1. 時計とスマートフォンが接続している場合は、いずれかのボタンを押して接続を解除します。



2. 「CASIO WATCHES」アイコンをタップします。
3. 画面に従って操作して、ペアリングを解除します。

スマートフォンを買い替えたとき

今まで接続したことのないスマートフォンと本機を Bluetooth 接続する場合は、ペアリング操作が必要です。

③ ③ ペアリングする

リマインダー

CASIO WATCHES で予定や記念日など、忘れてたくない日を登録すると、その当日に時計がお知らせします。

準備

時刻モードにします。

③ モードを切り替える



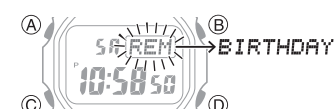
予定や記念日を登録する

予定や記念日は、時計をスマートフォンに接続して、CASIO WATCHES で登録してください。

③ リマインダーを設定する

リマインダーの通知を確認する

CASIO WATCHES で登録した記念日や予定日当日は、[REM]が点滅します。B ボタン以外のボタンを押すと、リマインダーに登録したタイトルが表示されます。



タイトルを一度表示すると、その後は日付のドットが点滅します。この状態のときに A ボタンを押すと、再度タイトルを表示できます。

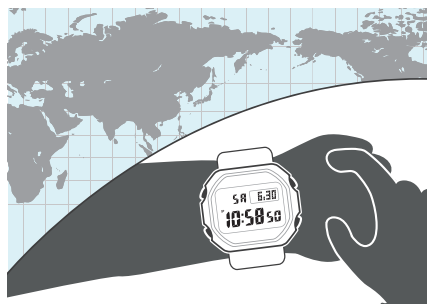


参考

- 予定日当日にライトを点灯すると、ライトが消えた後、数秒間ライトが赤く点滅します。

ワールドタイム

世界 39 都市と UTC(協定世界時)の時刻を知ることができます。



準備

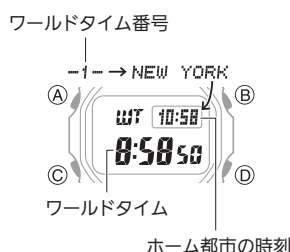
ワールドタイムモードにします。

🔄 **モードを切り替える**



ワールドタイムを確認する

ワールドタイムモードに切り替えると、ワールドタイム番号と都市を表示した後、以下の表示になります。



- A ボタンを押すと、表示している時刻の都市が表示されます。
- D ボタンを押すと、登録している都市が切り替わります。

ワールドタイム都市を設定する

お気に入りの都市を 5 つ設定できます。サマータイムを実施している地域の場合は、サマータイムを設定できます。

参考

- 各都市のサマータイムの初期設定(工場出荷時の状態)は[AUTO]です。多くの場合、[AUTO]であれば、設定を変更する必要はありません。

1. D ボタンを押して、設定するワールドタイム番号を表示します。



2. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

[WT]が点滅します。



3. D または B ボタンを押して、設定する都市を表示します。
4. サマータイムの設定を変更する場合は、C ボタンを押します。
5. D ボタンを押して、サマータイムの設定を変更します。

D ボタンを押すたびに、以下の順で設定が切り替わります。

- [AUTO]
スタンダードタイムとサマータイムが自動で切り替わります。
- [OFF]
常にスタンダードタイムで表示します。
- [ON]
常にサマータイムで表示します。



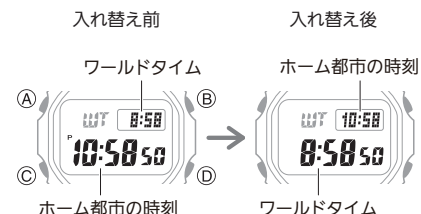
6. A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

- 都市に[UTC]を選んだ場合、サマータイムの設定を確認したり、切り替えたりすることはできません。

ホーム都市の時刻とワールドタイムの時刻表示を入れ替える

A ボタンと B ボタンを同時に押すと、ホーム都市の時刻とワールドタイムの時刻が入れ替わります。



参考

- 海外に渡航するときに、この機能をお使いいただくと便利です。使い方は下記をご覧ください。

🔄 **海外に渡航するときは**

アラーム・時報

指定した時刻に音でお知らせします。通常のアラームを 4 つ、スヌーズ機能が付いたアラームを 1 つ設定できます。また、毎正時(00 分)に時報を鳴らすこともできます。

- スヌーズは、5 分おきに 7 回音が鳴ります。
- 以下のときは音が鳴りません。
 - 充電不足のとき
 - 節電状態レベル 2 のとき

🔄 **節電(パワーセービング機能)**

準備

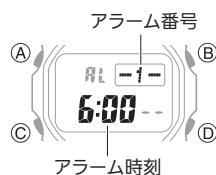
アラームモードにします。

🔄 **モードを切り替える**

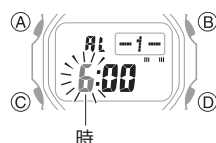


アラームをセットする

1. D ボタンを押して、セットしたいアラームの番号 ([1]～[4]、[SNZ]) を表示させます。



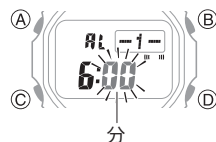
2. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。
「時」が点滅します。



3. D または B ボタンを押して「時」を合わせます。
 • 12 時間制で表示している場合、午後は [P] が表示されます。



4. C ボタンを押します。
「分」が点滅します。



5. D または B ボタンを押して「分」を合わせます。
6. A ボタンを押して、設定を終了します。
7. C ボタンを 3 回押して、時刻モードに戻ります。

参考

- アラーム時刻は、CASIO WATCHES を使って設定することもできます。

アラームと時報のオン/オフを切り替える

1. D ボタンを押して、セットしたいアラームの番号 ([1]～[4]、[SNZ]) または時報 ([SIG]) を表示させます。



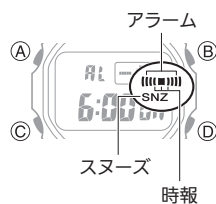
2. A ボタンを押して、アラームまたは時報のオン/オフを切り替えます。

アラームを止める

アラームの音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押します。

オン/オフの区分について

1 つ以上のアラームまたは時報をオンにすると、該当する表示が点灯します。



ストップウォッチ

最大で 23 時間 59 分 59 秒 (24 時間計) 計測できます。

準備

ストップウォッチモードにします。

🕒 モードを切り替える



計測する



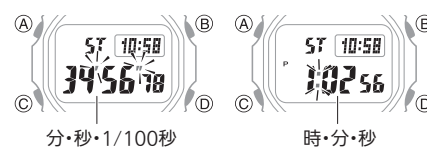
1. 以下の操作で計測します。

D スタート
 ↓
 D ストップ
 ↓
 D 再スタート
 ↓
 D ストップ

- 計測開始から 1 時間までは、1/100 秒単位で経過時間を表示します。1 時間以降は、1 秒単位で表示します。

1 時間未満

1 時間以上



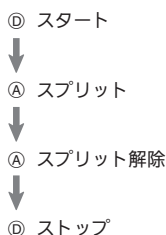
2. A ボタンを押して、計測をリセットします。

スプリット計測する

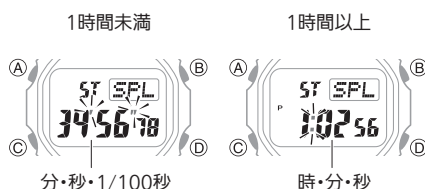


1. 以下の操作で計測します。

- D ボタンを押すごとに、その時点までの経過時間(スプリットタイム)が表示されます。



- 計測開始から 1 時間までは、1/100 秒単位で経過時間を表示します。1 時間以降は、1 秒単位で表示します。

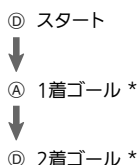


2. A ボタンを押して、計測をリセットします。

1・2 着を同時に計測する

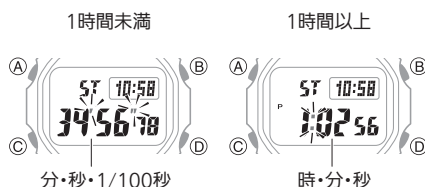


1. 以下の操作で計測します。



* 1 着の計測値が表示されます。

- 計測開始から 1 時間までは、1/100 秒単位で経過時間を表示します。1 時間以降は、1 秒単位で表示します。



2. A ボタンを押して、2 着の計測値を表示します。
3. A ボタンを押して、計測をリセットします。

タイマー

設定した時間をカウントダウンします。残り時間がゼロになると音でお知らせします。

- 以下のときは音が鳴りません。
- 充電不足のとき

準備

タイマーモードにします。

🔄 モードを切り替える

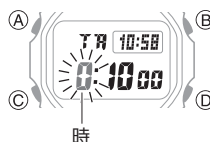


時間を設定する

タイマーは、1 秒単位で 24 時間まで設定できます。

1. A ボタンを約 2 秒間押し続けます。

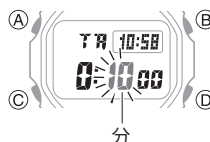
「時」を設定できるようになります。



2. D または B ボタンを押して、タイマーの「時」を設定します。

3. C ボタンを押します。

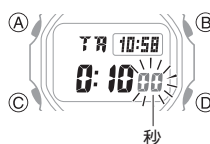
「分」を設定できるようになります。



4. D または B ボタンを押して、タイマーの「分」を設定します。

5. C ボタンを押します。

「秒」を設定できるようになります。



6. D または B ボタンを押して、タイマーの「秒」を設定します。

7. A ボタンを押して、設定を終了します。

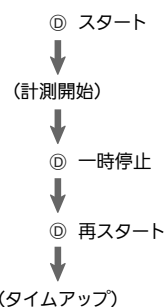
参考

- タイマーの時間は、CASIO WATCHES を使って設定することもできます。

タイマーを使う



1. 以下の操作で計測します。



- 残り時間がゼロになると、音を 10 秒間鳴らしてお知らせします。
- 一時停止中に A ボタンを押すと、タイマーをリセットできます。

2. いずれかのボタンを押して、音を止めます。

ライト

暗い所で時計の表示を見るときに、LED ライトを約 2 秒間点灯させて画面を明るくすることができます。ライトは徐々に明るくなり、徐々に暗くなります。また、暗いところで時計の傾きによってライトを自動的に点灯させるオートライト機能を設定できます。

手動で点灯させる

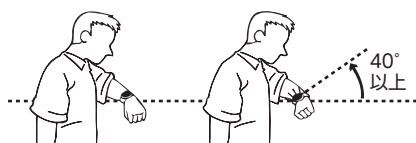
B ボタンを押すと、ライトが点灯します。



- ライト点灯中にアラーム音が鳴ると、消灯します。

自動的に点灯させる

オートライト機能がオンのときは、暗い所で時計を 40°以上傾けると、ライトが点灯します。



重要

- 以下の図のように、時計が水平状態から 15°以上傾いていると、点灯しにくくなります。



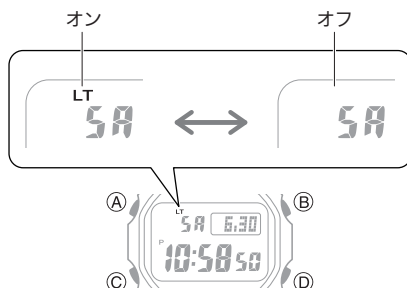
- 時計が袖などに隠れていると、ライトが頻繁に点灯して充電量が低下します。
- 静電気や磁気の影響でオートライトが作動しないことがあります。その場合、もう一度時計を水平状態にしてから傾けてください。
- 時計を傾けたとき、内部から「カラカラ」と音がする場合があります。これは、オートライトスイッチの作動音で、故障ではありません。

参考

- 以下の状態のとき、オートライト機能は作動しません。
 - アラーム音やタイマー音などが鳴っているとき

オートライト機能を設定する

- 時刻モードにします。
☞ **モードを切り替える**
- B ボタンを約 3 秒間押し続けます。
 - B ボタンを約 3 秒間押し続けるたびに、オートライト機能のオンとオフを切り替えることができます。



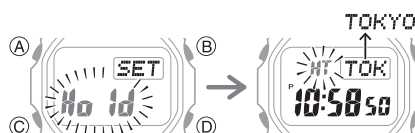
点灯時間を変える

ライトの点灯時間は、2 秒と 4 秒のどちらかを選ぶことができます。

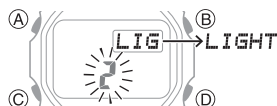
- 時刻モードにします。
☞ **モードを切り替える**



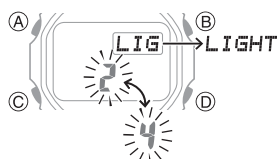
- [HT] が点滅するまで約 2 秒間、A ボタンを押し続けます。



- C ボタンを 12 回押して、[LIGHT] を表示させます。



- D ボタンを押して、点灯時間を選びます。
 - [2]: 2 秒点灯します。
 - [4]: 4 秒点灯します。



- A ボタンを押して、設定を終了します。

その他の設定

時計の各種設定を変更できます。

準備

時刻モードにします。

☞ **モードを切り替える**



12 時間制/24 時間制を切り替える

時刻の表示方法を、12 時間制または 24 時間制に設定できます。

- [HT] が点滅するまで約 2 秒間、A ボタンを押し続けます。

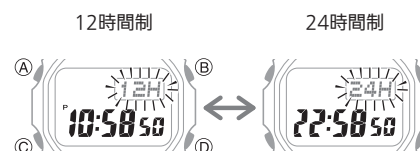


- C ボタンを 8 回押します。

[12H] または [24H] が点滅します。



- D ボタンを押して、[12H] (12 時間制) または [24H] (24 時間制) を選びます。

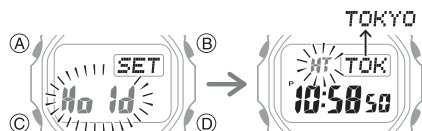


- A ボタンを押して、設定を終了します。

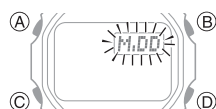
日付の表示方法を変更する

日付の表示を「月・日」または「日・月」のいずれかに設定できます。

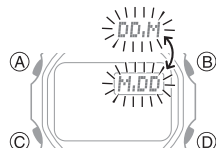
1. [HT]が点滅するまで約2秒間、A ボタンを押し続けます。



2. C ボタンを9回押します。
[M.DD]または[DD.M]が点滅します。



3. D ボタンを押して、[M.DD] (月・日)または[DD.M] (日・月)を選びます。

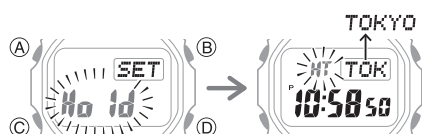


4. A ボタンを押して、設定を終了します。

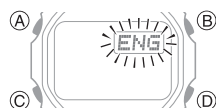
曜日表示の言語を設定する

時刻モードで表示される曜日の言語を6か国語から選ぶことができます。

1. [HT]が点滅するまで約2秒間、A ボタンを押し続けます。



2. C ボタンを10回押します。
言語表示が点滅します。



3. D ボタンを押して、言語を選びます。

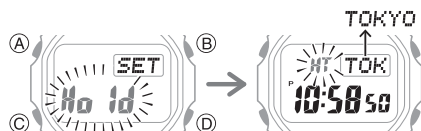
[ENG]: 英語
[ESP]: スペイン語
[FRA]: フランス語
[DEU]: ドイツ語
[ITA]: イタリア語
[PyC]: ロシア語

4. A ボタンを押して、設定を終了します。

ボタンの操作音を設定する

ボタンを押したときに音が鳴る/鳴らないを設定できます。

1. [HT]が点滅するまで約2秒間、A ボタンを押し続けます。

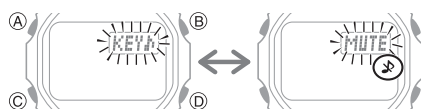


2. C ボタンを11回押します。
[KEY ♪]または[MUTE]が点滅します。



3. D ボタンを押して、[KEY ♪]または[MUTE]を選びます。

[KEY ♪]: 操作音が鳴ります。
[MUTE]: 操作音は鳴りません。



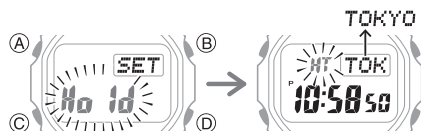
4. A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

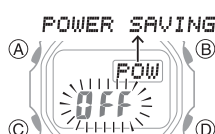
- 操作音が鳴らないように設定しても、アラームやタイマーの音は鳴ります。

パワーセービング機能を設定する

1. [HT]が点滅するまで約2秒間、A ボタンを押し続けます。



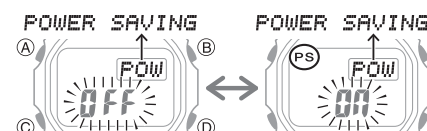
2. C ボタンを14回押します。
[POWER SAVING]が表示されます。



3. D ボタンを押して、オンとオフを切り替えます。

[ON]: パワーセービング機能がオンになります。

[OFF]: パワーセービング機能がオフになります。



4. A ボタンを押して、設定を終了します。

参考

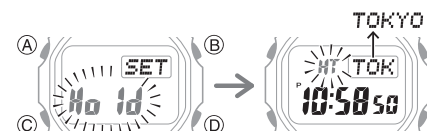
- パワーセービング機能については、下記を参照してください。
🔗 節電 (パワーセービング機能)

時計の設定をリセットする

時計の以下の設定を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

- 時計の各種設定
- リマインダー
- アラーム
- ストップウォッチ

1. [HT]が点滅するまで約2秒間、A ボタンを押し続けます。



2. C ボタンを2回押します。
「秒」が点滅します。



3. B ボタンを約7秒間押し続けます。

[ALL]が点滅から点灯に変わるまで押し続けます。

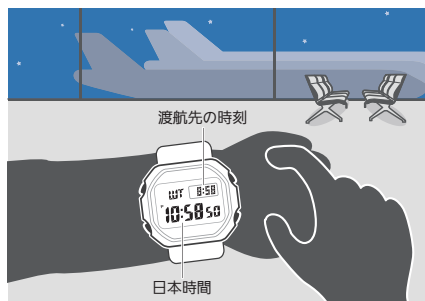


海外に渡航するときは

こんな使い方をすれば、スムーズに渡航先の日時に変更できます。

●搭乗前

1. 渡航先の時刻をワールドタイムに設定します。



- CASIO WATCHES で設定する場合
- 時計を操作して設定する場合

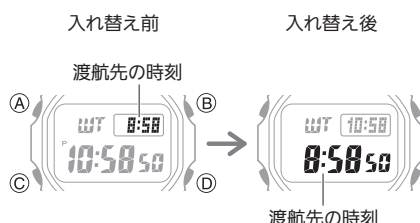
2. 自動時刻合わせを無効にします。



- 病院内、飛行機内で使うとき

●到着前の機内

1. 出発地と渡航先の時刻を入れ替えます。



- CASIO WATCHES で設定する場合
- 時計を操作して設定する場合

●到着後

1. 時刻を合わせます。
○すぐに時刻を合わせたい
2. 自動時刻合わせを有効にします。
○病院内、飛行機内で使うとき

補足

操作説明以外に必要な情報はここにまとめています。必要に応じてご覧ください。

都市一覧

都市		UTC からの時差
UTC	協定世界時	0
LONDON	ロンドン	0
PARIS	パリ	+1
ATHENS	アテネ	+2
JEDDAH	ジェッダ	+3
TEHRAN	テヘラン	+3.5
DUBAI	ドバイ	+4
KABUL	カブール	+4.5
KARACHI	カラチ	+5
DELHI	デリー	+5.5
KATHMANDU	カトマンズ	+5.75
DHAKA	ダッカ	+6
YANGON	ヤンゴン	+6.5
BANGKOK	バンコク	+7
HONG KONG	香港	+8
PYONGYANG	平壤	+8.5
EUCLA	ユークラ	+8.75
TOKYO	東京	+9
ADELAIDE	アデレード	+9.5
SYDNEY	シドニー	+10
LORD HOWE ISLAND	ロードハウ島	+10.5
NOUMEA	ヌーメア	+11
WELLINGTON	ウェリントン	+12
CHATHAM ISLAND	チャタム島	+12.75
NUKU' ALOFA	ヌクアロファ	+13
KIRITIMATI	キリスィマスイ島	+14
BAKER ISLAND	ベーカー島	-12
PAGO PAGO	パゴパゴ	-11
HONOLULU	ホノルル	-10
MARQUESAS ISLANDS	マルキーズ諸島	-9.5
ANCHORAGE	アンカレジ	-9
LOS ANGELES	ロサンゼルス	-8
DENVER	デンバー	-7
CHICAGO	シカゴ	-6
NEW YORK	ニューヨーク	-5
HALIFAX	ハリファックス	-4
ST. JOHN' S	セントジョンズ	-3.5
RIO DE JANEIRO	リオデジャネイロ	-3
F. DE NORONHA	フェルナンド・デ・ノローニャ	-2
PRAIA	プライア	-1

- この表は 2018 年 1 月現在のものです。
- タイムゾーンの変更により、UTC からの時差は上表と異なる可能性があります。その場合、スマートフォンと接続すると、時計のタイムゾーン情報が最新の状態で更新されます。

サマータイム期間一覧

サマータイムを導入している都市でサマータイムの設定を[AUTO]にすると、以下のタイミングで時刻が切り替わります。

参考

- 現在地のサマータイムの開始、終了タイミングが変更になるなどで下表と異なる場合があります。その場合は、スマートフォンと接続すると、ホーム都市とワールドタイム都市の新しいサマータイムの情報が時計に送られます。スマートフォンと接続しない場合は、手動でサマータイムの設定を切り替えてください。

都市名	サマータイム開始	サマータイム終了
ロンドン	3 月最終日曜 1 時	10 月最終日曜 2 時
パリ	3 月最終日曜 2 時	10 月最終日曜 3 時
アテネ	3 月最終日曜 3 時	10 月最終日曜 4 時
テヘラン	3 月 22 日または 3 月 21 日の 0 時	9 月 22 日または 9 月 21 日の 0 時
シドニー、アデレード	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
ロードハウ島	10 月第 1 日曜 2 時	4 月第 1 日曜 2 時
ウェリントン	9 月最終日曜 2 時	4 月第 1 日曜 3 時
チャタム島	9 月最終日曜 2 時 45 分	4 月第 1 日曜 3 時 45 分
アンカレジ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ロサンゼルス	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
デンバー	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
シカゴ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ニューヨーク	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
ハリファックス	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
セントジョンズ	3 月第 2 日曜 2 時	11 月第 1 日曜 2 時
リオデジャネイロ	10 月第 3 日曜 0 時	2 月第 3 日曜 0 時または 2 月第 4 日曜 0 時

- この表は 2018 年 1 月現在のものです。

対応スマートフォン

本機と通信できるスマートフォンについては
カシオホームページでご確認いただけます。

https://world.casio.com/os_mobile/wat/

仕様一覧

精度：

電波受信、またはスマートフォンとの通信
による時刻合わせができない場合は、平均
月差±15秒

基本機能：

時・分・秒・年・月・日・曜日
午前/午後(P)/24時間制表示
フルオートカレンダー(2000~2099年)*
*年は設定時のみ表示

電波受信機能：

自動受信・手動受信
サマータイム自動切り替え
受信局自動選択機能(JJY、MSF/DCF77で
対応)
受信電波 コールサイン：
JJY(40kHz/60kHz)、WWVB(60kHz)、
MSF(60kHz)、DCF77(77.5kHz)、BPC
(68.5kHz)
OFF: 電波受信オフ

ワールドタイム機能：

世界39都市(39タイムゾーン)+UTCの時
刻を表示、サマータイム設定機能
ホームタイムの時刻入れ替え機能

ストップウォッチ機能：

計測単位 1/100秒(1時間未満)、1秒(1時
間以上)
計測範囲 23時間59分59秒(24時間)
計測機能 通常計測、スプリット計測、1・2
着同時計測

アラーム機能：

時刻アラーム
アラーム本数 5本(うち、スヌーズ1
本)
セット単位 時・分
電子音 10秒間
時報
毎正時に電子音で報知

タイマー機能：

計測単位 1秒
計測範囲 24時間
セット単位 1秒
タイムアップ時 10秒間の電子音で報知

モバイルリンク機能：

自動時刻修正機能
決まった時刻に自動で時計を合わせる
ワンタッチ時刻修正
手動で接続して時刻を合わせる
携帯電話探索機能
時計操作により、スマートフォンの音を
鳴らす
ワールドタイム
約300都市の時刻を時計に設定する
ホームタイム/ワールドタイムの時刻入
れ替え機能
オリジナル都市設定機能(場所と名前を
任意に設定)
サマータイム自動切り替え機能
スタンダードタイム/サマータイムを自
動で切り替える
タイマー設定
アラーム設定
リマインダー機能
記念日など忘れたくない予定を思い出さ
せてくれる機能
通信仕様
Bluetooth®
周波数帯域 2400MHz~2480MHz
最大送信電力 0dBm(1mW)
通信距離 ~2m(環境により変化)

その他：

LEDライト、ライト点灯時間切り替え、フル
オートライト、パワーセービング機能、操作
音 ON/OFF、月日順設定機能、曜日言語設定
機能、自動時刻合わせ ON/OFF

使用電池：

二次電池
持続時間 約10か月
使用条件：
光に当てないで、以下を使用
自動時刻修正 4回/日
アラーム 1回(10秒間)/日
ライト点灯 1回(2秒)/日
パワーセービング 6時間/日

改良などのため、仕様は予告なく変更される
ことがあります。

モバイルリンク機能に関する注 意事項

●法律上のご注意

- 本機は、各国、地域の電波法の適合または認
証を取得しております。電波法の適合また
は認証を取得していないエリアでご使用に
なると罰せられることがあります。詳しく
は、カシオホームページをご覧ください。
<https://world.casio.com/ce/BLE/>
- 各国の航空法により、航空機内でのご使用
は制限されています。航空会社の指示に従っ
てください。

●安全上のご注意

⚠ 警告 無線について

- 病院内や航空機内では、病院や航空会社の
指示に従ってください。本機からの電磁波
などが計器類に影響を与え、事故の原因と
なる恐れがあります。
- 高精度な電子機器または微弱な信号を取り
扱う電子機器の近くでは、使用しないでく
ださい。電子機器が誤作動するなどの影響
を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ペースメーカーなどをご使用の方は、本機
を胸部から離してご使用ください。ペース
メーカーなどに磁力の影響を与えることが
あります。万一異常を感じたら直ちに本機
を体より離し、医師に相談してください。

●モバイルリンク機能使用上のご注意

- スマートフォンは、本機の近くに置いてご
使用ください。2m以内が目安です。ただし、
周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造に
よっては、通信可能距離が極端に短くなる
ことがあります。
- 本機は、他の機器(電気製品、AV機器、OA
機器など)の影響を受けることがあります。
特に動作中の電子レンジには影響を受けや
すく、その近くでは本機が正常に通信でき
ないことがあります。逆に本機の影響で、テ
レビやラジオに雑音が入ったり、映像が乱
れたりすることがあります。
- 本機のBluetoothは無線LAN対応機器と同
一の周波数帯(2.4GHz)を使用しているた
め、お近くで使用すると電波干渉が発生し、
本機と無線LAN対応機器の双方で通信速
度の低下や雑音、通信不能の原因となる場
合があります。

●本機からの電波を止める必要があるときは

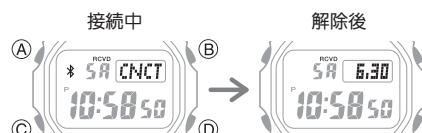
✳️が点滅または表示しているとき、本機は電波を発信しています。

また、上記の状態ではないときでも、1日4回時刻合わせのため、自動で時計とスマートフォンが接続します。

病院内や航空機内など、電波の使用を禁止された区域でお使いになるときは、以下のようにご対応ください。

●電波の発信を止める

いずれかのボタンを押して Bluetooth 接続を解除してください。



●自動時刻合わせを無効にする

CASIO WATCHES で時計とスマートフォンを同期しないように設定してください。

☞ 病院内、飛行機内で使うとき

無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けています。無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けています。以下の事項は法律で罰せられることがあります。
 - 分解および改造すること
- 無線 LAN は、本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
- 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
 - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の近く
 - 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内
 - 大型金属製家具の近く
 - 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
 - 腕時計とスマートフォン等が別々の部屋にある場合(障害物がある場合)
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることに使用しないでください。

<以下、ARIB(一般社団法人 電波産業会)に準ずる>

- 本機は 2.4GHz 帯を使用し、変調方式は DS-SS/FH-SS/OFDM 方式、DS-FH, FH-OFDM 複合方式以外の"その他の方式"です。また、想定される与干渉距離は約 10m です。

2.4 XX1

- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
3. 不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ先」(「取扱説明書」を参照)にお問い合わせください。

商標、登録商標について

- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- iPhone、App Store は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は米国シスコの商標または登録商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- GALAXY は Samsung Electronics Co., Ltd. の登録商標です。
- Android および Google Play™ は、Google LLC の商標または登録商標です。
- その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

困ったときは

電波受信(標準電波)

Q1 電波を受信できない

時計は充電されていますか？

充電不足の場合は、電波を受信できません。充電量が回復するまで光を当ててください。

☞ 充電する(ソーラー充電)

時計は時刻モードになっていますか？

時刻モード以外のモードのときは電波を受信できません。時刻モードに戻してください。

☞ モードを切り替える

ホーム都市は正しく設定されていますか？

ホーム都市が間違っていると、正しい時刻を表示しません。ホーム都市を正しく設定してください。

☞ ホーム都市を設定する

スマートフォンと接続しましたか？

スマートフォンと接続して時刻を合わせている場合は、電波を自動受信しません。

☞ 標準電波で時刻を合わせる

それでも電波を受信できない

時計が以下の状態のときは、標準電波を受信できません。

- 節電状態レベル 2 のとき
- タイマー計測中

受信に成功しないときは、時刻や日付を手動で合わせてください。

Q2 電波の受信が成功しない

受信に適した場所ですか？

周辺の環境を確認し、電波を受信しやすい所で受信してください。

↓ **受信に適した場所**

受信中は時計に触れるのを控えていますか？

受信中はできるだけ時計を動かしたり、操作したりしないでください。

受信中はアラームが鳴らない設定ですか？

受信中にアラームが鳴ると受信が中止します。アラームをオフにしてください。

↓ **アラームと時報のオン/オフを切り替える**

送信所から電波が送信されていますか？

送信所から標準電波が送信されていない可能性があります。

独立行政法人情報通信研究機構(NICT)日本標準時グループのホームページ等をご確認ください。

Q3 受信に成功したはずなのに、時刻や日付が合わない

時刻や日付を手動で合わせてください。

↓ **時計を操作して時刻を合わせる**

ペアリングできない

Q1 時計とスマートフォンが一度も接続(ペアリング)できない

機種は対応していますか？

お使いのスマートフォンと OS が対応機種となっているかご確認ください。対応機種についてはカシオホームページをご覧ください。

↓ https://world.casio.com/os_mobile/wat/

CASIO WATCHES をインストールしましたか？

時計と接続するためには、CASIO WATCHES をスマートフォンにインストールする必要があります。

↓ **① アプリケーションをインストールする**

Bluetooth は設定しましたか？

スマートフォンの Bluetooth を設定してください。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

iPhone をお使いの方

- 「設定」→「Bluetooth」→ オン
- 「設定」→「プライバシー」→「Bluetooth」→「CASIO WATCHES」→ オン

Android をお使いの方

- Bluetooth をオンにしてください。

上記以外

一部のスマートフォンで CASIO WATCHES を使用する場合、スマートフォンで BT Smart の設定を無効にする必要があります。設定方法の詳細についてはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ホーム画面で「メニュー」→「本体設定」→「Bluetooth」→「メニュー」→「BT Smart 設定」→「無効にする」

再接続できない

Q1 時計とスマートフォンが再接続できない

CASIO WATCHES は起動していますか？

CASIO WATCHES が終了していると、時計とスマートフォンの再接続ができません。スマートフォンのホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の MODE ボタン(C)を約 3 秒間押し続けてください。



スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の MODE ボタン(C)を約 3 秒間押し続けてください。



Q2 スマートフォンの機内モードを有効にしたら接続できなくなった

スマートフォンの機内モードを有効にすると、時計と接続できません。スマートフォンの機内モードを解除し、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の MODE ボタン(C)を約 3 秒間押し続けてください。



Q3 スマートフォンの Bluetooth をオンからオフにしたら接続できなくなった

スマートフォンの Bluetooth をオフからオンにし、ホーム画面で「CASIO WATCHES」アイコンをタップした後、時計の MODE ボタン(C)を約 3 秒間押し続けてください。



Q4 スマートフォンの電源を切ったら接続できなくなった

スマートフォンの電源を入れ、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の MODE ボタン(C)を約 3 秒間押し続けてください。



どうしても接続できない場合

Q1 どうしてもスマートフォンと時計を接続できない

スマートフォンを確認しましたか？

スマートフォンの電源を入れ直し、「CASIO WATCHES」アイコンをタップしてから、時計の MODE ボタン(C)を約 3 秒間押し続けてください。



ペアリングをやり直しましたか？

CASIO WATCHES からペアリング情報を削除した後、ペアリングをやり直してください。

☞ [ペアリングを解除する](#)

それでも接続できない場合

以下の手順で時計からペアリング情報を削除した後、再度ペアリングをしてください。

- ① A ボタンを 2 秒以上押し続け、[HT] が点滅したら指を離します。
- ② C ボタンを 2 回押します。
- ③ B ボタンを 3 秒以上押し続け、[CLR] が表示されたら指を離します。

スマートフォンを機種変更した場合

Q1 今使っている時計を別のスマートフォンと接続したい

お使いになっている時計と接続したいスマートフォンをペアリングしてください。

☞ [スマートフォンを買い替えたとき](#)

Bluetooth 接続による自動時刻修正機能(Time Adjustment)

Q1 どのタイミングで時刻を合わせるのですか？

時刻合わせのタイミングは、午前 12 時半頃、午前 6 時半頃、午後 12 時半頃、午後 6 時半頃で、それぞれの時刻になると自動で接続して時刻が合います。時刻合わせが終了すると自動で接続が解除されます。なお、1 日以上スマートフォンとの接続による自動時刻合わせができなかった場合は、標準電波を自動で受信します。

Q2 自動修正の時刻になっても時刻が合わない

時刻合わせのタイミングが遅れていますか？

都市の時刻を入れ替えたり、手で時刻を合わせたりすると、それから 24 時間は自動時刻修正が起動しません。これらの操作の後、24 時間経過すると自動時刻修正が機能するようになります。

タイマーで計測中ですか？

タイマーで計測中は、時刻合わせのタイミングになっても時刻合わせが始まりません。タイマーでの計測を終了してください。

☞ [タイマー](#)

自動時刻合わせは有効になっていますか？

自動時刻合わせを無効にしていると、時刻合わせのタイミングになっても時刻合わせを開始しません。自動時刻合わせを有効にしてください。

☞ [病院内、飛行機内で使うとき](#)

Q3 D ボタンを押しても時計がスマートフォンの時刻にならない

タイマーで計測中は、D ボタンを押しても時刻合わせが始まりません。タイマーの計測を終了してから再度 D ボタンを押してください。

Q4 正しい時刻が表示されない

スマートフォンが圏外の状態になっているなどでネットワークに接続していない場合は、スマートフォンの時刻が正しくない可能性があります。その場合は、スマートフォンをネットワークに接続して時刻を合わせてください。

アラーム

Q1 アラームが鳴らない

時計は充電されていますか？

充電量が回復するまで光を当ててください。

☞ [充電する\(ソーラー充電\)](#)

アラームは鳴る設定ですか？

アラームの設定をオンにしてください。

☞ [アラームと時報のオン/オフを切り替える](#)